

# 運送業界の健康支援を生きがいに

## 147 ドライバー弁当を召し上がれ



第12回目となったOCHISセミナー。今年は例年以上に盛りだくさんのプログラムのため、午前11時の開催となりま  
す。テーマは「運輸業界における次世代健康管理の必要性と対策(かたち)」定期健康診断とSASにフォーカスした情報の一元化とは」とし、国土交通省、全ト協、大原労働科学研究所の酒井所長、事業者様と、多彩なゲストのご講演からパネルディスカッションへと展開していきます。

◆情報の落とし込みの手法を探る

今年のOCHISセミナーのポイントは大きく2点です。まず1点目は、健康・安全情報をもとに集約し、いかに運輸業にマッチした形で落とし込んでいくかの手法を探っていくこと  
とです。そういう意味では、行政や全ト協など施策に繋がる各関係者の方々のご参加の意義は大きいと思われま  
す。そして、全ト協の実証実験として現在OCHISが実施している、「運輸ヘルスケアナビシステム」(定期健康診断結果の見える化事業)から浮上する、ドライバーと会社の健康カルテは、その方向性を示唆する指針になると思われま  
す。

◆ドライバーに食の重要性の精度で見えてきます。

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》  
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表  
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>

メッセージを  
2点目は、本連載でも夢物語のように触れたことのある「ドライバー弁当」が、いよいよ本セミナーでデビューすることです。不規則な食事、まずお腹一杯、そして偏った栄養摂取となりがちなドライバーの多くは、脳・心臓疾患に繋がりがりやすい、高血圧や脂質異常等の異常値を抱えています。そこで、栄養のバランスを考慮した、カロリー控えめの弁当メニューをOCHIS管理栄養士が考案し、本セミナーにて提供することとしました。

とはいっても、ドライバーがこのような弁当を毎日食へることとは、環境的にも難しく、現実的ではありません。セミナーで提供する目的は、「毎日の食事をそろそかにしない」というメッセージを、ぜひ参加された管理者から、ドライバーに伝えて頂きたいからです。

詳細はHPでご覧になって、ぜひOCHISセミナーにてドライバー弁当をご賞味ください。

(今回は10月9日号に掲載)